国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Press Release

令　和　８　年　１１　月　６　日
水管理・国土保全局砂防部保全課

「砂防堰堤（えんてい）を活用した水力発電の取組事例集」を作成しました
～既設砂防堰堤活用による再生可能エネルギーの創出～

砂防堰堤を活用した水力発電の普及・拡大を図るため、全国の砂防堰堤を活用した水力発電について、施設ごとにその概要や地域連携の工夫などを「砂防堰堤を活用した水力発電の取組事例集」として取りまとめました。取組事例集は、国土交通省ホームページで公表しています。

国土交通省では、砂防堰堤の落差の利用や、砂防施設を活用した取水等により、水力発電施設としてポテンシャルを有する既設砂防堰堤において、水力発電ガイドラインや手引きを公表して発電事業者等による水力発電参入を支援し、既設インフラ活用によるエネルギーの創出を図っています。

今般、砂防堰堤を活用した水力発電の普及・拡大を図るため、全国で稼働している施設のうち掲載可能な 63 事例について、施設ごとの発電開始時期や設置箇所、取水形式等の概要に加え、地域連携の工夫などを「砂防堰堤を活用した水力発電の取組事例集」として取りまとめました。

あわせて、令和８年７月時点において全国で稼働している 73 施設について、発電開始時期や所在都道府県、取水形式等をグラフ等により整理した資料を掲載しています。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo02_tk_000048.html

本事例集が、発電事業者や自治体等が砂防堰堤を活用した水力発電に取り組む際の参考となり、再生可能エネルギーの更なる普及・拡大につながることを期待しています。

既設砂防堰堤を活用した水力発電の普及・拡大を目的としてとりまとめた「既設砂防堰堤を活用した小水力発電ガイドライン（案）」「既設砂防堰堤を活用した小水力発電の手引き」についても同ホームページでご覧いただけます。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo02_tk_000048.html

※　砂防堰堤とは、上流域の渓流から発生した土石流を食い止める機能や両岸の山脚を固定し斜面崩壊を防止する等の機能を持った堰堤です。土砂災害を防止するため、全国に 60,000 基を超える既設砂防堰堤が設置されており、その中には堰堤水通し部分に表流水が流れているものもあります。

＜問い合わせ先＞
水管理・国土保全局砂防部保全課　石井、中辻
代表：03-5253-8111（内線　36222、36215）　直通：03-5253-8469

砂防堰堤を活用した水力発電の取組事例集を作成（R8.11）

〇砂防堰堤を活用した水力発電について、その概要や地域連携等の工夫、問い合わせ先等を取りまとめた事例集を、砂防部HPに令和8年11月に公表※。（https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo02_tk_000048.html）
※令和8年7月時点で全国で稼働している73施設のうち、掲載可能な63事例について取組事例集として取りまとめ。
〇73施設の発電開始時期や、設置箇所、取水形式等の諸元を整理した資料を掲載

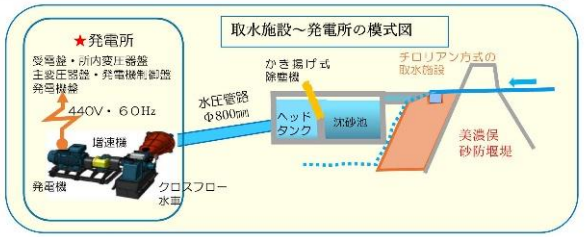
砂防堰堤を活用した水力発電の取組事例集

〇取組事例集を活用していただくための工夫
・発電施設や地域連携の工夫等PRポイントを記載
・優良事例の横展開に役立てるため、問い合わせ先を記載

砂防堰堤を活用した小水力発電（美濃俣砂防堰堤：水海川水力発電所）

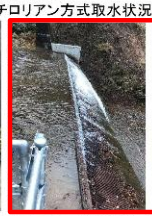
■福井県池田町にある美濃俣砂防堰堤を活用した小水力発電事業が令和6年3月4日より運用開始
■年間発電量は設備利用率75%として1,313,343KWhを見込んでいた。 運転開始2年間の運転実績でも計画どおりの発電量となり、これは池田町の世帯数850世帯の16%にあたる137世帯が1年間に使用する電力量に相当する。
■取水施設は砂防堰堤前面に設けたチロリアン方式により堰堤水通し全幅から取水している。タービンはゴミの流入による故障が少なく、水量が少ない段階から好効率を発揮するクロスフロー水車を採用した。 売電収入の一部を地域に還元して、水海区民からのアイデアをもとに取り組む「水海 にぎわいづくり事業」で地域活性化に取り組んでいる。





美濃俣砂防堰堤
取水施設全景 と チロリアン方式取水状況







■美濃俣砂防堰堤 諸元
所在地：福井県池田町水海
完成年：昭和36年
型 式：重力式コンクリート
高 さ：12．0m
堰 長：59．0m
管理者：福井県

■水海川水力発電所施設 諸元
取水方式 ：チロリアン方式
稼働開始 ：令和6年3月4日
最大取水量：0．69m³/s
有効落差 ：39．43m
最大出力 ：199．9KW
事業主体 ：合同会社水海水力

【問い合わせ先】
福井県 砂防防災課 砂防整備グループ TEL 0776-20-0495

〇その他、統計値をデータ集として取組事例に掲載
水力発電の設置数
水力発電の所在地（都道府県）
取水形式の割合
発電事業者別の設置数 等

砂防部HPに水力発電のページを開設し取組事例集を公開



砂防部HPに砂防堰堤を
活用した水力発電の項目を追加

